

平成30年3月23日

保護者の皆さま

秋田県立西目高等学校
校長 佐藤 信英

平成29年度「保護者アンケート」への回答について

春分の候、保護者の皆さまには益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より本校教育活動に対し御理解と御協力を賜りありがとうございます。

さて、過日は御多忙中にもかかわらず「保護者アンケート」へ御協力いただき、誠にありがとうございました。お寄せいただいたアンケート結果等について次のとおり回答いたしますので御一読いただきますようお願いいたします。

1 評価について

アンケート 20 項目の評価ほとんどが「そう思う」「どちらかというと思う」の割合 90%と、好意的な評価をいただき感謝しております。

90%に至らなかった項目の中から、次について回答いたします。

- ・生徒は学習方法を身につけていると思いますか … 81%
- ・生徒の家庭学習時間は確保されていると思いますか … 75%
- ・生徒の進路希望実現のために必要な情報の収集と提供が効果的だと思いますか … 88%
- ・部活動(同好会)や社会貢献活動は充実していると思いますか … 88%
- ・学校で提供している情報が御家庭にきちんと伝わるよう工夫されていると思いますか … 81%

入学時に配布した『科目ガイド』内に「学習ガイド」として各教科の学習方法を記しています。また、授業のガイダンス時には予習復習やノートの取り方等教科担任から説明しております。「学間に王道なし」、まずは基本的な学習方法を身につけて、自分にあったやり方を確立できるよう頑張ってください。

上位大会を目指してどの部の部員も日々練習に励んでいるところです。部の顧問には月毎に練習計画を作成し週一回は休養日を設けながら指導にあたってもらっています。練習計画等を確認しながら計画的に学習を進めてください。また、本校では各自の事情を考慮しながら通年のアルバイトを許可していますが、学業に負担の無いよう御家庭での御指導をお願いいたします。

進路指導部では毎年「進路の手引き」を発行し、全校生徒に配布しています。就職や公務員、進学に関する情報や資料、進路決定までの流れ、3年生の受験報告、過去5年間の進路先などを掲載し、各学年が進路学習等で活用しています。「進路資料室」には、学校案内や進学雑誌、県内外別の求人票をいつでも閲覧できるよう設置しています。大いに活用いただきたいものです。本校には就職支援員が勤務しています。面談を通してより適切な情報を手に入れてください。

今年度部活動への加入率は、男子 88.8%、女子 73.7%、全体で 79.9%でした。生徒は自分の得意を活かして頑張っているところです。ボランティア活動等の社会貢献活動は重点目標の一つでした。学年部による西目海水浴場のごみ拾い、委員会による福祉施設での活動、部活動による地域の清掃活動等を実施しています。こうした特別活動を通して生徒の人的成長を今後も図って参ります。

成績通知票をはじめ、学校報である「新志芽通信」、各学年やクラスの通信、部活動の連絡、PTA連合会等外部からのお便りと様々な書面が配布されました。アンケートに「お便り等届かないことがあります。郵便で届いたときは良い案だと思いました」という記述をいただきましたが、生徒を介した配布に頼らざるを得ないのが現実です。重要な通知は、緊急メールを送信しますが、ホームページの活用を一層充実させて参ります。

2 質問・要望等について

お寄せいただいた代表的な質問・要望等について回答いたします。

1)進路指導については、先生方はきちんと説明しているのですが、子供達にちゃんと伝わっていないという事が何度かあった。職場見学については、学校の方からもっと情報、お知らせをいただくとありがたい。(3年)

応募前職場見学の進め方は進路の手引き説明会時に生徒へ指導しています。希望日等は就職支援員を通して先方の企業に連絡を取ってもらいますが、見学できる日程の調整は企業側にも御迷惑を掛けている状況です。企業からの日程等連絡文書は生徒へ通知し、保護者の皆さまの認めをいただいた後あらためて企業へお願いをする流れになっています。時間的な猶予がなかなか許されないのが現実です。

2)新志芽祭を見に行ったのが2回目になりますが、昨年よりも生徒からのあいさつや呼び込みがとてまもなく残念でした。限られた時間で頑張った催し物だったとは思いますが、参加型のものや、楽しめる物があまりなかったのも、ちょっと寂しい感じでした。少々マンネリ気味なのでは……という声が多々聞こえ、残念でした。(2年)

今年度も生徒の意見を第一に新志芽祭を企画しましたが、学習系の成果を御覧いただきたく、結果全体を通して展示型の出し物が多くなってしまいました。

次年度は生徒の発案を大切にしながら、御来校いただいた皆さまに楽しんで帰っていただけるような、一人ひとりの生徒が活躍できる参加型の出し物等をより増やしていきたいと考えております。お寄せいただいた御意見を踏まえ、学校行事の運営を一層工夫していきたいと思っております。来年度もぜひ御来校いただければ幸いです。

3)いじめ防止とは、具体的にどのような事を行っているのかが分かりません。(2年)

「西目高校いじめ防止基本方針」を策定し、いじめ防止基本方針、いじめ防止等の対策のための組織、いじめ防止等に関する措置等、いじめ防止に向けた対策を講じています。

県主導による「いじめアンケート」をはじめ、年3回のアンケートの実施や、「いじめ早期発見のためのチェックリスト(西目高校版)」を活用し、いじめの早期発見に努めています。

生徒会では、校内にいじめ防止ポスターを作成し掲示しています。また、学校行事等に生徒会役員が全校へいじめ防止の呼びかけをおこしました。

「西目高校いじめ防止基本方針」「いじめ早期発見のためのチェックリスト(西目高校版)」は、ホームページに掲載していますのでぜひ御覧ください。

4)学校の美化、衛生面の改善をお願いいたします。体育館側のトイレなどは、来校する人達にとっても不便で、もう少し綺麗にするべきだと思います。(2年)

施設設備については、老朽化が著しいことから、維持管理を中心に行っております。設備が古く御不便をおかけしていることは認識しておりますので、県に対して改修の要望を引き続きおこない、改善がされるよう努力して参ります。

学校評議員の皆さまには、「保護者・生徒アンケート」の結果を御覧いただき、学校経営に対する御意見をうかがいました。いただいた御意見をもとに学校では次年度への改善策を立案しています。「保護者・生徒アンケート」の結果とあわせて本校ホームページに掲載しておりますので、ぜひ御覧ください。

保護者の皆さまには、今後ともより良い学校づくりへ向けて、御提言・御協力を賜りますよう、お願いいたします。